



どきどきあがいても

絶頂

...

2041年量子コンピューターの発達に伴う副産物として
並行世界へ気軽に旅行することが可能となっていた
カラダはこの世界に残し、精神だけをワープさせる
新しい世界の物質で、その世界に適した体が作られる
本体は元の世界にある、だから100%安全なシステムだった

-ある日訪れた世界は、生物が全てメスだった
メス同士で繁殖できる、目新しいのはそれだけ
退屈なハズレの世界…私は帰宅をしたのに妹は帰ってこない

時々妹のカラダはヒク付いてるのだけど意識だけが
帰って来ない…



サービス始まって以来の大事件
研究者、マスコミ色々な人が調べに来たけど
依然不明のまま……手がかりすら見当たらず

だから私がもう一度メス世界へ行く事に
妹と長い時間過ごしてきて、一番最後まで
共に居たから近くへダイブできる可能性が
高いらしい

もちろんそれを知って、
すぐに私から提案したんだ
そう、あの時皆が私に注目していた

スイッチを入れると、流れる何度も経験した
トラベルの為の催眠誘導
声に全てを預け下りていく
なにもない真っ暗な空間、ひたすら下りていく

この先にきっと妹がいるんだと信じて
大切な妹を助けるために
そのために私は下りていく

そこで妹は確かに居たけど
何？この世界、なんでそんな格好しているの？
誰？あなたは……妹を返して！！

あら？不躰ね…あなたそれより――





え…
お姉…ちゃん？

さあ
お楽しみ中の妹に
あなたがここに
来てくれたことを
教えてあげましょう



!!

カッ

妹に気を取られて
いるようだけど
気付いているの
かしら？



そんな…っ

お姉ちゃんだって
この快感を知ったら…
そう…
この子達から出る
アレの味を知ったら…っ



私…もう元の
世界へは
戻れないよ…

はあ

はあ



触手が作り出す
分泌物はとっても
気持ちが良い成分が
含まれているの

強い意志で
抵抗すればするほど
体は言うことを聞かず
何度も絶頂する



“
てっや…
”
おおあ

それより
アレってなんだか
わかりますか？

とっても触手が
お気に入りの
ようですね
あなたの妹は…

どろ

てあ

ズルッ

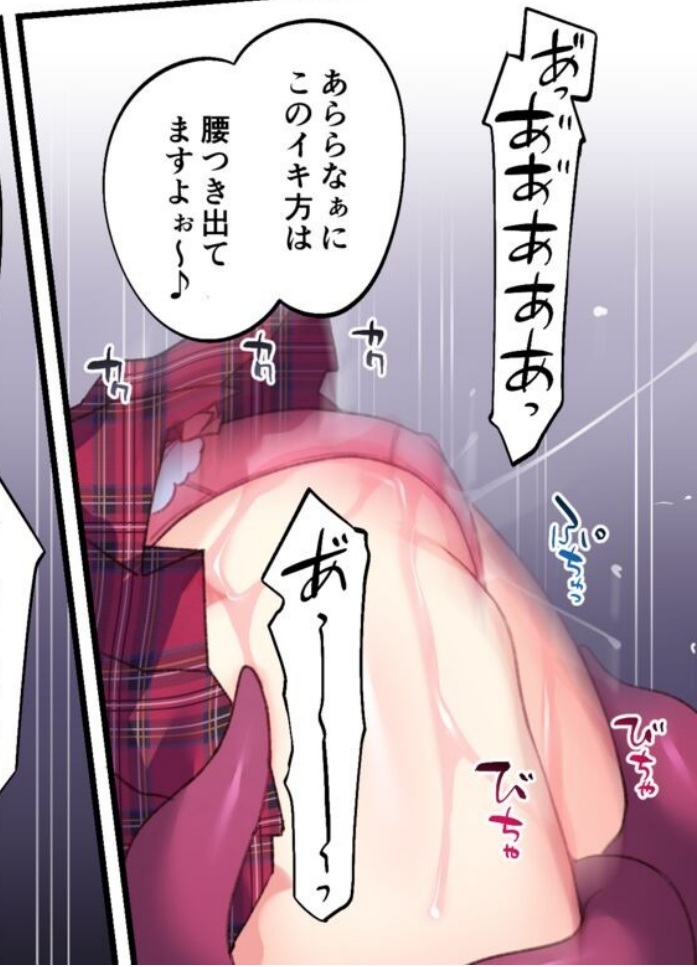
びん





肉棒でも
ねじ込んで
欲しいんですか？

ひっあうまたっ
イクッ
イクッ



あららなあに
このイキ方は
腰つき出て
ますよお〜

あう
あう
あう
あう

あう
あう
あう
あう

お楽しみ中の所
悪いんですけど

イッてる
あなたの女性器が
どうなってるか
興味が湧いて
きました

うわあー
凄い状態ねえ ♡

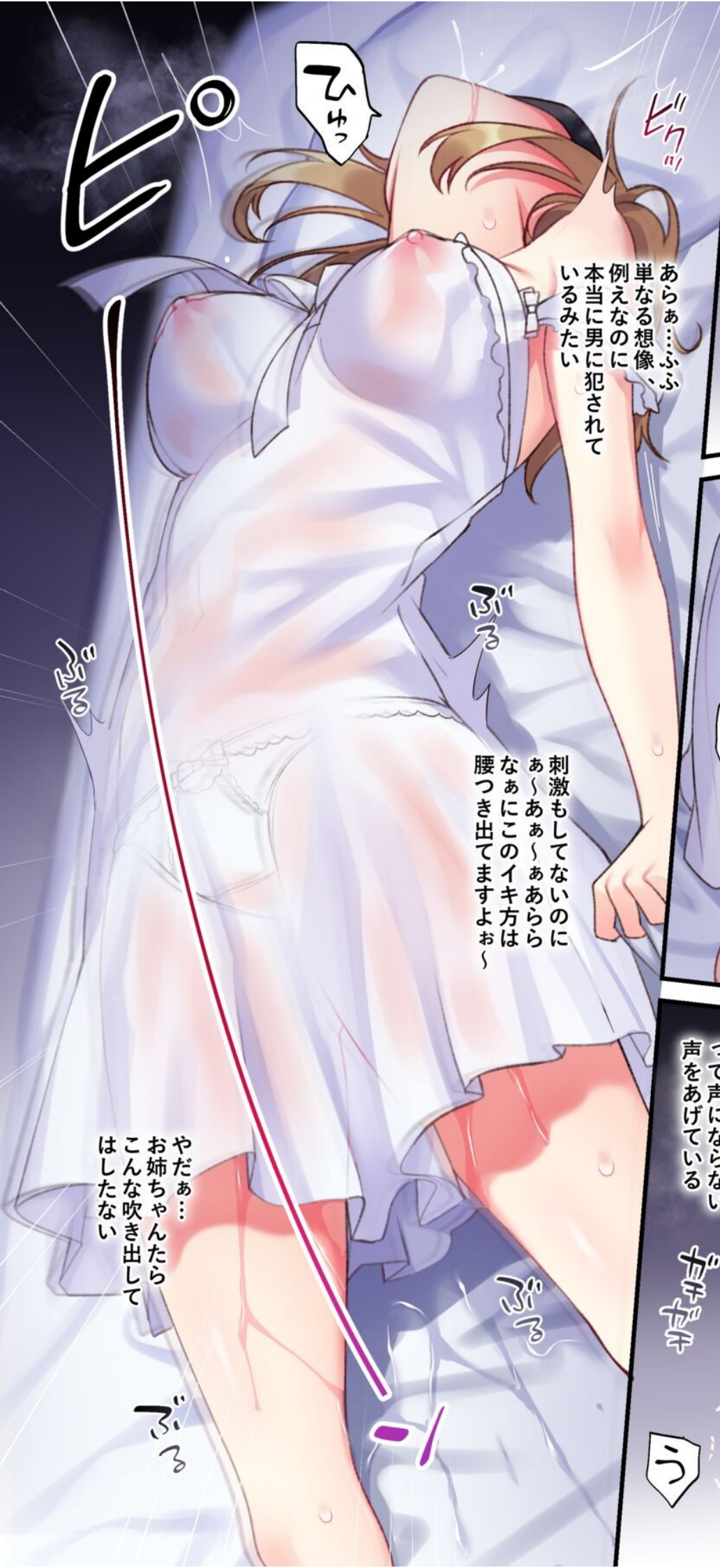
どういふのですこの昔は
おトコロノミ

かあぁ

パクついている
膣口まで
丸見えじゃ
ないですかあ

おまんこは
何と言ってるん
でしょうね？

おまんこは
何と言ってるん
でしょうね？



ひゅっ

ヒュッ

あらあ…ふふ
単なる想像、
例えなのに
本当に男に犯されて
いるみたい

ぶる

刺激もしてないのに
あゝあゝあゝあら
なゝにこのイキ方は
腰つき出てますよおゝ

ぶる

やだあ…
お姉ちゃんたら
こんな吹き出して
はしたない

ぶる



ヒュッ

ひゅ

血管が浮き出て
ゴツゴツ
振り返った竿

プリップリツに
肉が詰まった
赤黒い亀頭



キゅん

立派なちんぽで
奥まで
私を突いてえ…

もじ

ふう

パンパンと
卑猥な音を
響かせてイカせて

もじ



ひゅ

私を犯し
尽くしてえ…
って声にならない
声をあげている

ガキガキ

う

っ

ふう



ふふ、あなた達二人はとても良く似てますね
二人揃ってこんなにだらしのないおまんこ付けちゃってえ
違うの心の強さでしょうか？妹は直ぐに快感に溺れましたが
あなたは中々折れない…
でも、強い意志で抵抗すればするほど
体は言うことを聞かず何度も絶頂する
そんな体を制御できない心はその度に困惑し
自然とこのセカイに蝕まれていく
もうこのセカイに身を委ねてしまった方が
良いのではないのでしょうか？

……そう、そうですか、良いでしょう、どんな事があっても
あなたの妹を救うその固い覚悟には、
私も背筋がゾクリとしますよお
感じやすく、イキ易いカラダ…それを持て余す、強気な姉…
妹みたいにすぐに「もっと、もっと…」なんて言われたら
イカし甲斐がないですからあ
そんな気丈で美しいあなたを隅々まで妹に見てもらいましょう

淫魔の奴…最悪……
こんな所見せつけるなんて

「ほらぁお姉ちゃんのおまんこあなたより
発達してるねえ。ビラビラがぷりぷり
していて、少し赤黒く色づいて、3年長く
生きている、これまでの経験を物語って
いるみたい。パンツもえっちだねえ
ハミマンしちゃってる。ほおらぁ、妹の
焼けるような視線を感じますねえ。」

「やっ、やだぁ、そんな目で見ないで」

「妹の視線が実態を持ち、愛撫されている
みたい」

「そっ、そんなわけないでっ…しょう」

「あら、じゃあ触手に愛撫されて
みましょうか？」



お姉ちゃんすごいでちゅねえ～何回目のアクメかな？
クリトリスがこんなに勃起してズルムケになって
イク時はこんなに体を反らして腰を突き出す
きっとあなたの知らない所で男と
こんな淫らなカラダを見せつけるように
セックスしてたんでしょうねえ

あら…気を失ってしまったようですね
戻ってきたらもう一度問いましょう
まだあなたと共に、元の世界に戻る決意が変わらないか
変わらないのなら……
このセカイであなたと居たいと思えるように
考えを変えさせていきましょう



どう？
体に限界のモノを
挿入された気分は



あまりの事に
言葉になり
ませんか？



ほらあ
触手とセックス
してますよ？

苦しみの
ど

イクの…
止まらないっ

お口もお尻も
全部犯して
もらいましょね



このセカイだけの快感はい・か・が？
比較するのも馬鹿らしいほどの快感、満ち足りたアクメ、
不自由しない生活…とても昔の世界に戻るきなんて
失せてきますよね？

辛い事、不快な事、生き難い事ありませんでしたか？
そんなものこのセカイには全く存在しません、だからこそ
妹はこうやってこのセカイを選んだんです。
長く幸せに過ごせるから…あなたもこのセカイの魅力に
惹かれている、そうでしょう？

沈黙…そうですか心は否定はしたいけど体は肯定したいと
いったところでしょうか。
その心をへし折るこのセカイの事実をお姉ちゃんに
お伝えしましょう



感情が高ぶった時に何度もお姉ちゃんと、
あなたの事を私は呼んでいた…
そうしつつ、いつも通りにそう呼んでしまった。

それは実はとても当たり前の事、だって私はあなたの妹だから

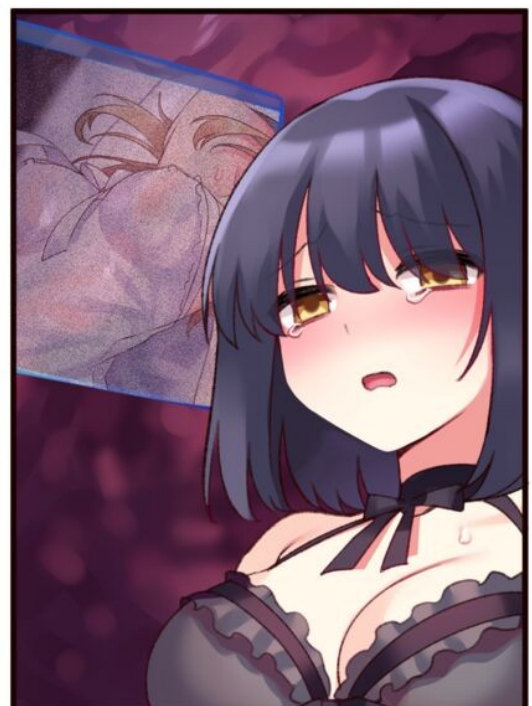
淫魔なんて存在しないの、これは私の体の一部
私はメス世界の一部の空間を自由に操ることができる
体質だったの
それに気づいたから二人だけのセカイを作ることにしたの
そう、ここは他の世界にできた、小さな小さな私達だけのセカイ
私の場所はもうここだけ

それにねお姉ちゃんの帰る場所もう無いの…
お姉ちゃんがこっちのセカイで感じている間、
同じ様にあの世界でもとっても気持ちよくなっていたの

私に何度もイカされているのと合わせるように、
両親と大勢の研究者たち…マスコミ達の前で
はあはあと荒い息を上げて、顔を高揚させ快感に
染まっていく所
性器が熱く火照って濡れ始めている下着
こっちでアクメを繰り返す度に、乱れる体と服…
体を反らして絶頂する時にパンツからはみ出した
膣口からポビュッて止まらない愛液が両親や
カメラレンズに降りかかる所まで
嬌声を上げながら絶頂を愉しみ、シーツをドロドロに
汚していく所…

そんなあられもない姿を、世界中に配信されちゃった

こんな事になるなんて思わなかったの…





私を助けるために
こんな目に
合わせちゃった…
ごめんねお姉ちゃん

もう私達は
現実世界での
居場所はないの

このセカイなら
私達は普通の恋人して
生きていける…

だからね
お姉ちゃん



ずっと私と
一緒に居ようよ

はあ

はあ

はあ

はあ



どうして何も答えてくれないの…？

そう……



それがお姉ちゃんの答えなんだね

お姉ちゃんはずっとこの空間に居る事が、今、決まったの
自然に私を受け入れることが出来るように
優しく治療してあげる…

もう何年も
ずっと優しく
毎日治療して
いるのに

お姉ちゃんの心
中々治らないね…

ついさっきね
昔の世界と交信
できなくな
ったんだよ

どんどん
量子トラベルの
装置が破壊されて
いつてるみたい

知ってた？
あれ欠陥品
だったんだよ

だからもう
あんな生き難い
世界の事は忘れて

今日の
治療しようね

今日はね
お姉ちゃん…

原作：しりあるヒプノLabo長

<https://serialhypno.blog.jp>

@SerialHypno

漫画：星名めいと

<https://hoshinameito.wixsite.com/yajirushikey/home-1>

@meito_67





















